

墨田区議会

# 自由民主党会派報

発行  
墨田区議会自由民主党  
墨田区吾妻橋1-23-20  
発行責任者 沖山 仁  
編集責任者 田中 邦友

区議会ホームページ  
http://www.city.sumida.tokyo.jp/kugikai

## 財政を健全化し、元気な墨田を創ります。

### 第1回定例会での質問概要

平成16年2月17日～3月30日

#### 代表質問



沖山 仁

##### ●平成十六年度の予算編成について

**問** 十六年度予算編成は困難を極めた感に当たったのか。どのように予算編成に当たったのか。また、収支均衡は本当に達成されたのか。  
**答** 国は三位一体改革として、十六年度に一兆円の国庫補助等を削減し一般財源化すると聞くが、本区に予想される影響は、  
行財政改革実施計画の策定と実践による成果に加え、「すみだやさいまち宣言」等の新たな施策の展開については一定の評価をする。しかし、治安悪化、子育て環境の整備等、区民要望は多岐多様であり、今後どう取組をするのか。  
**答** 基金からの繰り入れ等で臨時的財源対策をせずに財源不足が解消できた。十七、十八年度も概ね収支均衡を保てる見込みである。  
三位一体改革の影響は詳細が明らかになった時点で補正する。試算では従来の国庫負担金を大幅に削り込む。公立保育所運営費に係る負担金は当面削減しない。  
予算編成に当たっては、すみだやさいまち宣言に基づくまちづくりの更なる推進、新たな時代が要請する主要な課題への方向付けや準備を進める、行財政改革の推進、以上三つの視点を基本とした。

##### ●清掃事業について

**問** 清掃一部事務組合を存続し共同処理を継続するとしても、運営の見直しは不可欠だ。十八年に行う都から区への身分切り替えに伴う勤務条件の整備等について、区長会での検討状況と考へ方は。  
**答** 清掃関係等の中で清掃時給の確保、配分割合へどう反映させるのか。中間処理は負担の公平化が課題だがどう考へているか。  
**答** 区長会では本格的な改革のあり方等の検討を命じた。人事制度も検討し労使協議も進めている。区技術系職員との整合性を図り適正な勤務条件を確保したい。

##### ●東舟船周辺のまちづくり

**問** 東舟船周辺地区のまちづくりが広域協議されることになり、進行状況などについて、再開発事業等と相乗効果を図ることが必要である。指導・調整することが必要である。  
**答** 水道局島田ポンプ所跡地の商業施設建設計画は東舟船再開発事業用地と近距離にあり、開発事業への影響が予想されるが、協議は、  
**答** 建物の色調を含めた全体の景観の統一性や安全に配慮した道路整備等、施工者と検討・調整を行っている。ホームページ開設を中心に広く情報発信し、東舟船周辺のイメージアップ等を図っていく。  
再開発事業のテナント誘致に多大な影響を及ぼす。計画撤回を求めた要望書を出したが、回答によっては直接、撤回を要請したい。

##### ●ホームレス地域生活移行支援事業について

**問** ホームレス地域生活移行支援事業の実施は、ホームレスに受け入れられるのか。なお、事前に住民に情報提供することが必要である。委託先と密接な連携をもって対応していきたい。さまざまな機会を通じて区民に周知を図っていく。  
**答** 丁寧な面接・相談が必要。委託先と密接な連携をもって対応していきたい。さまざまな機会を通じて区民に周知を図っていく。

#### 一般質問



松野 弘子

##### ●国際ファッションセンターとファッション産業人材育成機構について

**問** 国際ファッションセンターとファッション産業人材育成機構の設立目的、事業、区の産業への波及効果をNTTビルの開業に合わせ、区民が理解できるようにプラスイメージの情報を発信する。  
**答** ファッション関連産業の支援と地域活性化を目的に建設されたこの施設は、今後のあり方をどう考へているか。また、区の財政状況や相手の経営状況等も十分考慮した上、区の支援策を見直す必要がある。  
**答** 隣接するNTTビル地上の際には、改めてファッションセンターからも情報発信を行い、区民に事業内容を理解してもらうように努める。  
区の企業が下請け体質から脱却するための支援を積極的に関与するため、産業支援部門を設け区内巡回を始める。成果を期待している。現時点での支障見直しは経営が危うくなる危険性があるため困難だが、支援のあり方についての協議を申し入れている。

##### ●人へのこころについて

**問** 十六年度の重要施策に「明日のすみだを担うひとづくり」を掲げているが、町会を担う人づくりの事業を加えて欲しかった。若い人たちが育つことができる区は、場を提供する等の側面から積極的に取り組む必要がある。若い人たちが育つ環境を整える必要がある。区の活性化を促すこと、若い人たちの子育て支援は定住性の確保が図られ、まちの活性化を促すこと、若い人たちの子育て支援は定住性の確保が図られ、まちの活性化を促すこと、若い人たちの子育て支援は定住性の確保が図られ、まちの活性化を促すこと。  
**答** 若い人たちが育つ環境を整える必要がある。区の活性化を促すこと、若い人たちの子育て支援は定住性の確保が図られ、まちの活性化を促すこと、若い人たちの子育て支援は定住性の確保が図られ、まちの活性化を促すこと。

##### ●緊急地域雇用創出特別補助事業について

**問** 国民の貴重な税金からの補助事業であるため、調査事項を最大限活用し、有効な策に結び付けていくべきと考え、調査結果を今後の事業内容の充実や限の活用を図りたい。  
**答** 調査結果を今後の事業内容の充実や限の活用を図りたい。

##### ●防災対策について

**問** 公園・児童遊園に設置されている防災無線を使った避難誘導訓練の考えはあるか。また、防災無線を地域単独で使えるか。  
**答** 防災無線の使用は緊急、非常対応に限定されている。現在の固定系防災無線は、特定の町会等に限定した単独での使用には不適切。

##### ●墨堤の桜の保全・創出事業について



中嶋 常夫

**問** 墨堤の桜は歴史的にも由緒ある市民の財産でもあり、広く市民に理解を促すことを考えるべき。桜の保全のための財産を市民に求めることは十分検討に値する。  
**答** 桜の保全のための財産を市民に求めることは十分検討に値する。

##### ●犯罪防止対策について

**問** 町会等のパトロール隊に目立つ着衣等の配布・貸与が考えられぬか。また、無人交差の対応を警察と協議した。単独担当を立ち上げて対応する必要がある。  
**答** 防犯パトロールを全小学校に貸与するが、既にPTA等の費用で購入した学校にはそれに見合う費用を支出すべき。また、貸与した員、広域に貸与する必要がある。  
**問** 区で防犯パトロールを実施するが、その対応は防犯グッズが必要であれば対応したい。警察との協議の場で情報交換したい。単独担当の様子を見た上で検討したい。  
**答** 既に防犯パトロールの学校には、何らかの対応ができるか学校関係者と調整の上検討したい。また、区のお知らせ等を通じて区民に周知を図っていく。

##### ●緊急地域雇用創出特別補助事業について

**問** 国民の貴重な税金からの補助事業であるため、調査事項を最大限活用し、有効な策に結び付けていくべきと考え、調査結果を今後の事業内容の充実や限の活用を図りたい。  
**答** 調査結果を今後の事業内容の充実や限の活用を図りたい。

##### ●防災対策について

**問** 公園・児童遊園に設置されている防災無線を使った避難誘導訓練の考えはあるか。また、防災無線を地域単独で使えるか。  
**答** 防災無線の使用は緊急、非常対応に限定されている。現在の固定系防災無線は、特定の町会等に限定した単独での使用には不適切。

##### ●区立学校適正配置について



桜井 浩之

**問** 適正配置対象校以外の学校の小規模化が進んでいるが、どう考へているか。公立学校の存在意義を考慮し、教職員一同共通認識をもち、魅力的な学校づくりに努力することが小規模化を食い止める最大の方策である。学力テストの結果を基にどう方策を講ずる。結果を公表するの。早急に審議会を立ち上げ「第二次墨田区立学校適正配置実施計画」を策定し、区民に説明するべき。また、学校路地の有効活用計画を立てるべきである。  
**答** 区全域を視野に入れた適正配置の考え方をまとめ、より良い教育環境を提供することが喫緊の課題である。十六年度に審議会を立ち上げ、その答申を基に第二次適正配置計画を策定したい。学校選択での小規模化を食い止めるため、学校の努力を継続するとともに、支援したい。学力テストはプロジェクトチームを設置し指導等に取り組み、結果の公表も検討したい。跡地利用は既に策定の基本方針に沿って定めていく。

##### ●NPOについて

**問** 区ではNPOの活用や支援育成の取り組みに力が入っていない。すみだ学習センターはユニティ・ビジョン・ネットとして立ち立っていき必要がある。NPOに対してどのような支援を行う。関わっていくのか。パートナーとなるNPO支援体制を早急に構築していく。  
**答** 1月から自治担女性連に専任の窓口を設置する。学習センターが自立・安定した経営ができるよう指導することにも、補助金のあり方を見直したい。先進事例等を参考にしながら支援体制を整備したい。今後とも継続的な認知活動を適じ増強していく。

##### ●NPOについて

**問** 区ではNPOの活用や支援育成の取り組みに力が入っていない。すみだ学習センターはユニティ・ビジョン・ネットとして立ち立っていき必要がある。NPOに対してどのような支援を行う。関わっていくのか。パートナーとなるNPO支援体制を早急に構築していく。  
**答** 1月から自治担女性連に専任の窓口を設置する。学習センターが自立・安定した経営ができるよう指導することにも、補助金のあり方を見直したい。先進事例等を参考にしながら支援体制を整備したい。今後とも継続的な認知活動を適じ増強していく。

# 16年度予算に対する我が会派の意見開陳



3月2日から15日に開催された予算特別委員会で、我が会派の沖山幹事長が行った意見開陳の概要は次のとおりです。

- 我が会派の  
予算特別  
委員会委員
- 委員長 早川 幸一
  - 副委員長 桜井 浩之
  - 委員 西原 文隆、中村 光雄、木内 清、藤崎よしのり、田中 邦友、沖山 仁、樋口 敏郎

「この一年の間に、八広小学校のシラックハウス問題に始まり、老人医療費の誤発行、会計閉鎖後の資金移動、そしてこの度の退職金増しとでも言うべき駆け込み昇給とは、一体何たることか、全く信じられない思いです。公務員としての責任感や道徳心・倫理観の欠如にあると思えてなりません。」

いま、区民の信頼という、長年にわたって多くの先人達が築き上げてきた、何ものにも代え難いものが、音を立てて崩れ去ろうとしていることに深く危機感を抱いております。

区民の期待に応えるために、区長は今何をすべきか、それは、初心にかえり思い切った人心の一新に取り組みむことです。同時に、公務員としての倫理の確立と意識改革により透明性を高め、情報公開などガラス張りの即時断行など真剣に取り組みべきです。

いま、景気は回復の基調が現われていると言われているにもかかわらず、しかしながら、わが区の中小零細企業の現状は依然として厳しい状況が続いており、区民生活の困窮状態もいまだ脱却できない現状です。

その中で、今予算は、山崎区長再選後初めて編成

した予算です。区長の一期目は、行政改革を断行しながら財政再建を成し遂げることが至上の命題でありました。そして、この度の予算編成においては、臨時的な財源対策なしに収支均衡を実現できたことは、極めていた力を発揮できる状況に近づいたと言えらるかも知れません。区長が、区民に公約した「やさしいまち、豊かなまち、元気なまち」の実現をめざす大事な予算です。

これまでの審議を通じて感じたことは、新たな課題を抱えた道は険しく遠いが、しかし、施策の方向性は決して間違えていないと言ふことであります。特に、財政再建を確かなものとするためにも、職員定数の削減や民営化の推進などスピードを加速して取り組み、着実に進めていかねばなりません。そこで、この審議中に特に焦点となった問題について意見を述べます。

▼名昇給廃止に伴う駆け込み昇給問題ですが、議会との約束違反をされては、議会での議論が全く無意味なものとなり誠に遺憾であり、区長の猛省を促したい。

▼国際フアッションセンターについては、本来の目的である地場産業の育成振興に全力を尽くして欲しい。経営の効率化、経費の削減に取り組み、金利負担は一刻も早く廃止することを希望する。

▼子育て支援の充実はとても重要です。区立保育園の民営化は、あおやき保育園の実績を踏まえ、今後も計画的に民営化を進めていくべきです。

▼教育改革については、二学期制や開発的学力向上プロジェクトなど積極的に取り組む姿勢は評価しますが、教科書の選定については公平、公正に行なって欲しい。

以上、意見を述べましたが、提出された十六年度一般会計予算はじめ四つの予算案については賛成をしたいと思います。①「特別昇給や特殊勤務手当などの諸手当については、早急に見直しを検討すること」、②「区政の透明性を高めるための積極的な情報提供を行なっていくこと」、区長におかれてはこの二点を約束していただきたい。その上で、付帯意見をつけて議案に賛成してはどうかと提案いたしたい。

## “すみだ”が取り組む 住み良いまちづくり事業です。

**「安全・安心まちづくり」の推進**

あなたの町を、パトカーと同じデザインの防犯パトロールカーが昼夜を問わず巡回します。

区民・警察・行政が三位一体となった防犯対策の一環として実施するもので、青少年犯罪の未然防止や犯罪発生件数の減少に役立つものと、大きな期待がかけられています。



**「ブックスタート事業」の実施**

読み聞かせは 0歳から始める心の教育

本所・向島保健センターで実施している三・四ヶ月児健診の会場に図書ボランティアが出席し、絵本を配布するとともに、「読み聞かせ」の実演によりその効果を体験してもらい、実地指導をする事業です。子供の感性を磨き豊かな情緒を育むためには、乳児期における親子のスキンシップが欠かせないといわれています。子育て中のお母さん、ぜひ活用ください。

**「求職相談コーナー」の開設**

仕事探しに 新たな光を！

区役所の一階ロビーに「求職相談コーナー」が設けられました。求職相談業務に精通したハローワークの元職員が常駐し、民間企業の求人情報を提供したり、履歴書の書き方、面接の注意点など、きめ細かく相談に応じています。開設は、月一全曜日の午前九時から正午、午後一時から四時となっています。

**「曳舟駅周辺地区」の整備始める**

京成押上線の立体化に合わせた街づくりがいよいよスタートします。曳舟駅周辺の再開発事業を推進し、商業・業務機能と都市型住宅をバランスよく配置した、活力と魅力あるまちづくり事業です。年度内に既存の建物除去工事が始まり、来年度から建設工事着手、十九年度には一任住宅棟が完成し、全体の完成予定は、二十一年度となっています。



**「北部地域の「顔」として 再開発！」**

区役所の一階ロビーに「求職相談コーナー」が設けられました。求職相談業務に精通したハローワークの元職員が常駐し、民間企業の求人情報を提供したり、履歴書の書き方、面接の注意点など、きめ細かく相談に応じています。開設は、月一全曜日の午前九時から正午、午後一時から四時となっています。

**「求職相談コーナー」の開設**

仕事探しに 新たな光を！

区役所の一階ロビーに「求職相談コーナー」が設けられました。求職相談業務に精通したハローワークの元職員が常駐し、民間企業の求人情報を提供したり、履歴書の書き方、面接の注意点など、きめ細かく相談に応じています。開設は、月一全曜日の午前九時から正午、午後一時から四時となっています。

**編集後記**

十六年度の当初予算は意見開陳で述べたとおり、区長の政治姿勢を厳しく問いたたけ、付帯決議の上承認されました。今後とも最優先課題である、財政の健全化に向けて我が会派一丸となって取り組めます。（田中邦友記）

- ご相談はお気軽にもよりの議員へ
- 樋口 敏郎 八三六二一六二二五
  - 桜井 浩之 八三六二一六二二五
  - 沖山 仁 八三六二一六二二五
  - 田中 邦友 八三六二一六二二五
  - 中嶋 常夫 八三六二一六二二五
  - 藤崎よしのり 八三六二一六二二五
  - 出羽 邦夫 八三六二一六二二五
  - 木内 清 八三六二一六二二五
  - 小池 武二 八三六二一六二二五
  - 坂下 修 八三六二一六二二五
  - 中沢 進 八三六二一六二二五
  - 阿部 幸男 八三六二一六二二五
  - 松野 弘子 八三六二一六二二五
  - 中村 光雄 八三六二一六二二五
  - 西原 文隆 八三六二一六二二五
  - 濃澤 良仁 八三六二一六二二五
  - 早川 幸一 八三六二一六二二五